

株式会社 JVCケンウッド

2023年5月18日

高精細 WQHD 録画^{※1}に対応し、当社独自の映像・車載技術のチューニングにより総合的な画質を向上

前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー「DRV-MR775C」「DRV-MR770」を発売

～高感度 CMOS センサー「STARVIS™」と、スモークガラス対応「明るさ調整機能」を搭載したハイエンドモデル～

株式会社JVCケンウッドは、KENWOODブランドより、ドライブレコーダーの新ラインアップとして、前方と後方の同時録画に対応した前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー「DRV-MR775C」（駐車録画対応電源ケーブル同梱モデル）および「DRV-MR770」を5月下旬より発売します。

本機は、フロントカメラがフル HD を超える WQHD（2560×1440）録画に対応。また、当社独自の映像技術と車載技術でチューニングした「Hi-CLEAR TUNE（ハイクリアチューン）」により、総合的に画質を向上させ、録画映像のさらなる高画質化を実現しています。さらに、前後 2 カメラに高感度 CMOS センサー「STARVIS™」と、スモークガラスに対応した「明るさ調整機能」を搭載し、夜間やトンネルなどの暗いシーンでも、またリアガラスがスモークガラスでも、より鮮明で高精細な映像記録を実現するハイエンドモデルです。

※1:WQHD 録画はフロントカメラのみ対応

品名	型番	希望小売価格 (税込)	市場推定価格* (税込)	発売時期
前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー (駐車録画対応電源ケーブル同梱モデル)	DRV-MR775C	オープン価格	35,800 円前後	5月下旬
前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー	DRV-MR770		34,800 円前後	

*「市場推定価格」は、発売前の商品について、市場での販売価格を当社が推定したものです。なお、商品の実際の販売価格は、各販売店により決定されます。



<企画意図>

交通トラブルを未然に防ぎ、万が一の際には映像で記録できるドライブレコーダーの需要は依然として高い状況にあります。また、ドライブレコーダー市場では、高画質モデルへのニーズが高まっており、フル HD 対応を中心として高画質化が進んでいます。さらに高付加価値モデルにおいては、高画質性能に加えて、高性能な夜間撮影機能のほか、運転支援や操作性など安全運転をサポートする機能が求められる傾向にあります。

当社はこのたび、高付加価値モデルを求めるユーザーの声に応えるべく、昼夜を問わず、より鮮明で、より高精細な映像記録を実現した前後撮影対応 2 カメラタイプの新たなハイエンドモデルとして「DRV-MR775C」（駐車録画対応電源ケーブル同梱モデル）および「DRV-MR770」を企画・開発しました。

本機は、フロントカメラをフル HD の約 1.8 倍の高精細となる WQHD 録画に対応させるとともに、当社がドライブレコーダーの開発において長年にわたり培ってきた独自の映像技術と車載技術を組み込み、徹底的にチューニングを行った「Hi-CLEAR TUNE（ハイクリアチューン）」により総合的に画質を向上させ、映像性能を強化しています。また、前後 2 カメラに高感度 CMOS センサー「STARVIS™」と、両カメラの明るさをそれぞれ 7 段階で調整でき、スモークガラスにも対応する「明るさ調整機能」を搭載し、夜間やトンネルなどの暗いシーンはもちろん、リアガラスがスモークガラスの場合でも明るく、鮮明な映像による撮影が可能です。

さらに、ドライバーの安全運転をサポートする機能として、前方車の割り込みや蛇行運転、および後方車の急接近を検知すると警告し、自動録画を開始する運転支援機能を搭載したほか、ハンドルから手を離さず、声でドライブレコーダーを操作できる「音声コマンド機能※2」はコマンド数を増やしています。

当社はドライブレコーダーのラインアップを、機能や採用デバイス、およびコンセプトに基づいたチューニング「Hi-CLEAR TUNE（ハイクリアチューン）」に応じて新たにシリーズ化し、ハイエンドモデルの「X シリーズ」、ミドルレンジの「G シリーズ」、エントリーモデルの「R シリーズ」の 3 シリーズで市場展開していきます。本機は、最上位の「X シリーズ」として展開し、高画質・夜間性能・安全支援を兼ね備えた高付加価値モデルを求めるユーザーのニーズに応える商品として提案します。

※2：音声記録 ON の場合に、使用できます。

< 2 モデル共通の主な特長 >

1. 当社独自の映像・車載技術のチューニング「Hi-CLEAR TUNE」により総合的に画質および機能を向上

当社がドライブレコーダーの開発において長年にわたり培ってきた独自の映像技術と車載技術を組み込み、徹底的にチューニングを行った「Hi-CLEAR TUNE（ハイクリアチューン）」により総合的に画質や機能を向上させ、映像性能および機能性を強化しています。

2. 高精細 WQHD（2560×1440）録画に対応したフロントカメラを搭載

フロントカメラはフル HD の約 1.8 倍の高精細で録画できる WQHD に対応。ナンバープレートや標識など、走行時の映像を細部まで高精細に録画します。

3. 高感度 CMOS センサー「STARVIS™」の搭載により、暗いシーンも鮮明な録画が可能

前後 2 カメラに CMOS センサー「STARVIS™」を搭載することにより、夜間やトンネルなどの暗いシーンの撮影も鮮明で、高画質な録画が可能です。

4. 前後 2 カメラに「明るさ調整機能」を搭載、リアガラスがスモークガラスでも明るい映像で録画が可能

前後 2 カメラの明るさをそれぞれ 7 段階で調整できる「明るさ調整機能」を搭載。リアガラスがスモークガラスの場合でも、リアカメラの明るさだけを調整して、後方の映像を明るく、鮮明な映像で録画することが可能です。

5. 広範囲を記録できる広視野角で明るい F1.8 レンズを採用

フロントカメラに水平：約 139°/垂直：約 76°/対角：約 162°、リアカメラに水平：約 131°/垂直：約 68°/対角：約 163°の広視野角レンズ、および F1.8 の明るいレンズを採用し、より広い範囲の録画に対応するとともに、夜間やトンネルなどの暗いシーンも明るい画質で録画できます。

6. ハンドルから手を放さずに音声で録画開始などの操作ができる「音声コマンド機能※2」を搭載

音声コマンドは、緊急時などの手動録画の開始のほか、静止面の撮影や、表示画面の切り替えに対応。一つの動作に対応するコマンド数を増やし、操作の利便性を向上させました。

7. 危険車をすばやく検知して自動録画する「前方割込/前方蛇行運転警告」と「後方急接近警告」を搭載

危険車をすばやく検知し、運転者に警告音と画面表示で知らせるとともに自動録画を開始する機能として、「前方割込警告」、「前方蛇行運転警告」、および「後方急接近警告」を搭載。録画データは自動的にイベント記録専用のフォルダに保存されます。

8. 最長約 43 時間※3 の長時間録画に対応

フレームレートを通常の 27.5fps から 13.7fps（長時間モード 1）、3.4fps（長時間モード 2）に変更が可能。長時間モード 2 では、最長約 43 時間※3 の長時間録画が可能です。

※3：128GB の microSD カードを使用した場合。

9. 最長 24 時間タイマー録画ができる「常時監視モード」と衝撃検知で録画を開始する「衝撃検知録画モード」に対応※4

「常時監視モード」と「衝撃検知録画モード」の 2 種類の駐車録画モードに対応※4します。

・「常時監視モード」：バッテリーの電圧監視に対応した最長 24 時間の駐車録画が可能。

・「衝撃検知録画モード」：駐車中に衝撃を検知すると高速で録画を開始する、24 時間 365 日対応の駐車録画が可能。

※4：「DRV-MR770」で駐車録画を利用するには、車載電源ケーブル「CA-DR100」（別売り）が必要です。

10. さまざまな車両状況を記録できる4つの録画機能を搭載

1) 常時録画

エンジンの ON/OFF に連動して、本体の電源を手動で ON/OFF する手間なく自動で録画がスタート/ストップします。

2) 緊急イチ押し録画/手動録画

常時録画中でも、必要に応じて手動で録画ボタンを押すと、常時録画とは違うイベント記録専用のフォルダにデータが記録されるため、データの呼び出しや保存がしやすくなります。

3) イベント記録

G センサーの搭載により、突発的な衝撃や急激な速度変化などを検知すると自動的に録画を開始し、常時録画とは違うイベント記録専用のフォルダに記録します。

4) 駐車録画

最長 24 時間の駐車録画に対応^{※4}（前述参照）。

11. ドライブをサポートする「運転支援機能」を搭載

1) 前方衝突警告

時速 30km 以上で走行中、自車と前方の車との距離を検出し、安全な距離が保たれていない場合に、画面表示と警告音で知らせます。

2) 車線逸脱警告^{※5}

時速 60km 以上で走行中、現在の車線からはみ出してしまった際に、画面表示と警告音で知らせます。

※5：片側 2 車線以上の道路で、車線変更を行う際にも動作します。速度は目安です。

3) 発進遅れ警告

自車が停止中、前方車両の発進に対して自車の発進遅れを検出した場合に、画面表示と警告音で知らせます。

4) 前方割込警告（前述）

走行中に車両前方 10m 以内に車両を検出すると、画面表示と警告音で知らせ、イベント記録を開始します。

5) 前方蛇行運転警告（前述）

走行中に車両前方 20m 以内に車両が車線内の蛇行 4 秒間継続をしていた場合に、画面表示と警告音で知らせ、イベント記録を開始します。

6) 後方急接近警告（前述）

走行中に後方 5m 以内に 3 秒以上車両が接近したことを検出すると、画面表示と警告音で知らせ、イベント記録を開始します。

7) リフレッシュ通知

連続運転を長時間続けると画面表示と警告音で知らせるリフレッシュ通知機能を搭載。ドライバーの安全運転をサポートします。

8) エコドライブ表示機能

G センサーにより車の動きを検出し、運転の仕方を自動診断します。診断結果はアイコン表示で知らされるため、エコドライブの参考にできます。

12. その他の主な特長

- ・前後 2 カメラに「HDR 機能」を搭載し、トンネルの出入り口など明暗差の大きなシーンで安定した録画が可能
- ・万が一の際に迷わず、すばやく押しつけて録画を開始できる「緊急イチ押し録画ボタン」を搭載
- ・高耐久で信頼性が高い 3D NAND 型 32GB microSD カードを付属

- ・SD カードのエラーを未然に防止する「SD カードメンテナンスフリー機能」を搭載^{※6}

※6：初めて本機で使用する SD カードを挿入する場合（他機で使用した場合含む）や、録画設定を変更したときは、フォーマットが必要です。

- ・SD カードの交換時期を知らせ、録画エラーを未然に防ぐ SD カード寿命告知機能^{※7}を搭載

※7：本機付属の microSD カード、または当社製 microSD カード（別売）の使用時に対応。

- ・長時間録画可能な大容量 128GB の microSD カードに対応
- ・12V 車・24V 車に対応し、24V 車にもそのまま取り付けが可能
- ・「イベント記録」「駐車録画」の際の衝撃検知を可能とする前後、左右、上下の 3 軸「G センサー」を搭載
- ・「GPS」や「QZSS（準天頂衛星）」の測位衛星受信回路の搭載により自車位置を記録し、PC 用連携ソフトで走行記録の確認が可能
- ・1 秒間に撮影するコマ数を適正に設定して信号機の無点灯記録を防ぐ「LED 信号機対応」
- ・テレビ放送への電波干渉を抑える「地デジ干渉対策」
- ・万が一の車両電源のアクシデントからファイル破損を防ぐバックアップ電源「スーパーキャパシター」搭載
- ・一律 4 万円の補償金が支払われる交通事故時ドライブレコーダー買替補償金制度に対応^{※8}
- ・Windows/Mac PC で詳細なドライブ情報を確認できる専用ビューアソフト「KENWOOD ROUTE WATCHER II」を用意

※8：支払条件等の詳細はドライブレコーダー協議会のホームページをご確認ください。

<主な定格>

型番		DRV-MR775C	DRV-MR770	
本体仕様	フロントカメラ	電源電圧	DC14.4V/28.8V (8.5V~30V)	
		録画時消費電流 (最大)	330mA (400mA)	
		測位衛星	GPS /QZSS (準天頂衛星)	
		Gセンサー	イベント設定：6段階 / 駐車設定※ ⁴ ：3段階	
		モニターサイズ	2.7型フルカラー IPS 液晶	
		最大記録画角	水平：約 139° / 垂直：約 76° / 対角：約 162°	
		撮影素子	1/2.8型 フルカラーCMOS センサー	
		総画素数	約 368 万画素	
		最大記録画素数	動画最大 約 368 万画素	
		F 値	F1.8	
	動作温度範囲	-10℃~+60℃		
	リアカメラ	撮影素子	1/2.8型 フルカラーCMOS センサー	
		最大記録画角	水平：約 131°/垂直：約 68°/対角：約 163°	
		総画素数	約 207 万画素	
		最大記録画素数	動画最大 約 207 万画素	
		F 値	F1.8	
動作温度範囲	-10℃~+60℃			
撮影関連仕様	記録解像度	フロントカメラ	WQHD (2560×1440) / Full-HD (1920×1080) / HD (1280×720)	
		リアカメラ	Full-HD (1920×1080) / HD (1280×720)	
	フレームレート	標準 (27.5fps) /長時間 1 (13.7fps) /長時間 2 (3.4fps)		
	録画機能	常時録画※ ⁹ /イベント記録/手動録画/駐車録画※ ⁴		
	常時録画時間 (1ファイルあたり)	1分 (標準)、2分 (長時間 1、長時間 2)		
	手動録画時間	前 5 秒、後 15 秒		
	イベント記録時間	衝撃検知前 5 秒、検知後 15 秒		
	駐車録画	同梱車載電源ケーブル使用	車載電源ケーブル「CA-DR100」 (別売) 使用	
		・常時監視録画モード オフタイマー設定：3/6/12/24 時間 録画時間：衝撃検知前約 5 秒、検知後約 15 秒 ・衝撃検知録画モード (24 時間 365 日対応) 録画時間：衝撃検知後約 20 秒	・常時監視録画モード オフタイマー設定：3/6/12/24 時間 録画時間：衝撃検知前約 5 秒、検知後約 15 秒 ・衝撃検知録画モード (24 時間 365 日対応) 録画時間：衝撃検知後約 20 秒	
	音声記録	○ (オン/オフ可)		
	動画フォーマット	H.264 (MP4)		
	静止画フォーマット	フロントカメラ	JPEG 準拠 (最大 2560×1440)	
		リアカメラ	JPEG 準拠 (最大：1920×1080)	
	画像補正	HDR		
記録映像再生方法	本体、もしくは Windows®標準の Windows Media Player など。 専用ビューアソフト対応(当社ホームページよりダウンロード)※ ¹⁰			
記録メディア	microSD カード Video Speed Class V30 以上推奨 (16GB~128GB)			
寸法等	外形寸法	<フロントカメラ> 89mm×50mm×38mm		

	(W×H×D) (突起物除く)	(ブラケット取り付け時高さ：最大 83mm) <リアカメラ> 60mm×25mm×29mm (ブラケット取り付け時高さ：最大 53mm)	
	質量 (重さ) (ブラケット/ ケーブル含まず)	<フロントカメラ> 116g (microSDHC カード含む) <リアカメラ> 28g	
付属品	microSDHC カード	32GB	
	シガープラグコード	—	3.5m (シガープラグコード、ガラス管ヒューズ φ 5×L20mm 2A を内蔵)
	電源ケーブル	3.5m ガラス管ヒューズ： φ5×L20mm 0.5A (アクセサリコード)、 φ5×L20mm 2A (バッテリーコード)	—
	リアカメラ 用ケーブル	8.0m	
	取付ブラケット	○ (フロント用両面テープ既装着、リアカメラはブラケット付き)	
その他	専用ビューア ソフト	KENWOOD ROUTE WATCHER II ※10 (当社ホームページよりダウンロード)	

※9： 長時間モード時の常時録画の1ファイルは120秒になります。

※10： 対応 OS: Microsoft Windows 10/11(32/64bit)、Apple Mac OS X 10.15 以上。ビューアソフトは最新バージョンをお使いください。

<商標について>

●microSD ロゴ、microSDHC ロゴは SD-3C LLC の商標または登録商標です。●Windows®、Windows Media Player は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●STARVISTM および STARVIS ロゴはソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。●「Mac OS」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。●「Hi-CLEAR TUNE」「ROUTE WATCHER」は、株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。●その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。



<「DRV-MR775C」>



<「DRV-MR770」>

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVCケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ
TEL：045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

【お客様窓口】 JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター
TEL：0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル) /
0570-010-114 (携帯電話からはナビダイヤル) / 045-450-8950 (一部 IP 電話)

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com